

# 日刊 動労千葉

84.6.4  
No.1656

国鉄千葉動力車労働組合  
千葉市要町二一八（動力車会館）  
（鉄電）二九三五・六（公衆）〇四七二・二七二〇七

## 三里塚・国鉄を基軸に、 今こそ、反動中曽根を倒せ

「過員」攻撃粉碎！ 三里塚二期阻止  
・トマホーク配備阻止・中曽根打倒にむ  
けた動労千葉夏秋総決起宣言

青年は未来をきりひらく

―激動・勝利の八〇年代中期が到来した―



動労千葉を代表して決意表明にたつ田中青年部長（5・20三里塚集）

5・20に結集された全ての皆さん、動労千葉を代表して連帯と決意の表明をのべたいと思います。

本日は、もちろん中野委員長や各支部の支部長さんをはじめ親組合員のそうそうたるメンバーが参加しています。しかし、未来をきりひらくのは青年であるということから、青年部が代表して発言していきたいと思えます。

演壇から見わたしても、今日は学生の諸君が爆発的に結集している。これは、まさに激動の、そして勝利の八〇年代中期が到来しているんだという証明だろうと思います。六〇



市東さん敷地内に母屋を新築（5月3日、天神峰）。この日、動労千葉青年部は行動隊を派遣し、反対同盟、支援と共に、早朝より闘いを貫徹。

年安保あるいは七〇年安保沖縄闘争を見るまでもなく、大学のキャンパスから学生が決起したときには、必ず全人民的な全労働者的な決起が実現されています。

「青年は午前八時の太陽だ」といったのは毛沢東ですが、まさに「午前八時の太陽」のはつらつさをもって中曽根を圧倒し、勝利しようではありませんか。

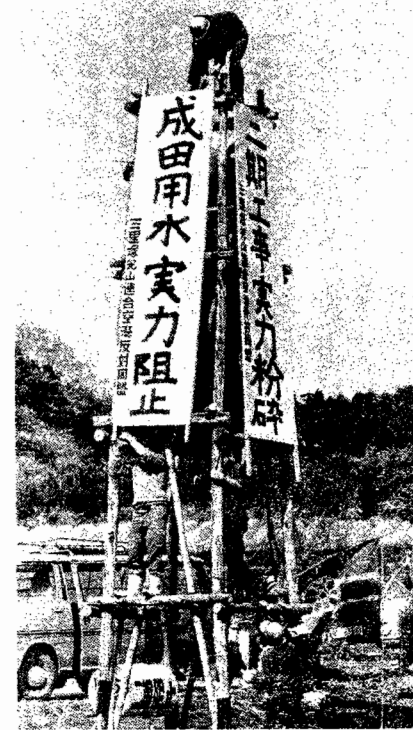
全ての力を投入して、

二期阻止―中曽根打倒へ！

―今秋総力決起への動労千葉の決意―

今、二期着工攻撃が切迫してきています。中曽根は背水の陣をしいて今秋二期強行を決断しました。中曽根はいよいよ「戦後の総決算」攻撃として二期にうって出てきました。われわれは全人民的決起をつくり出し、これに絶対のうち勝ち、勝利の八〇年代をつくりあげようではありませんか。どんなことをしても絶対に二期を事実阻止しなければなりません。

動労千葉は、「三・二五」に「五割動員」―六三〇名決起を実現し、



5月6日、成田用水攻撃地点=菱田の辺田の真中に大ヤケラを建設。青年部行動隊も大活躍。援農にも汗を流す。

本日は青年部を中心に二五〇名で結集しています。これは、この秋を展望して、二期実力阻止のために動労千葉結成五周年のすべての力をかけきって闘うというわれわれの戦闘宣言であります。この秋には「三・二五」を上まわる決起を実現すること全員が決意しています。（裏につく）

全組合員・家族の強固な団結で組織破壊攻撃を粉碎せよ！